

平成 22 年 7 月 8 日

株式会社三菱東京 UFJ 銀行

日本銀行の「成長基盤強化を支援するための資金供給」への対応について

株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ながやす かつのり 永易 克典）は、日本銀行による「成長基盤強化を支援するための資金供給」（平成 22 年 6 月 15 日公表）の趣旨・理念に賛同し、自主的な取り組みとして「成長基盤強化に向けた取り組み方針」を日本銀行に提出する予定です。本取り組み方針に則り、当行は具体的対応方法として、本制度を活用した「ファンド（成長基盤強化融資プログラム）」を立ち上げることにしましたのでお知らせいたします。

今後、詳細について商品設計を行っていく予定ですが、ファンドの概要は以下の通りです。

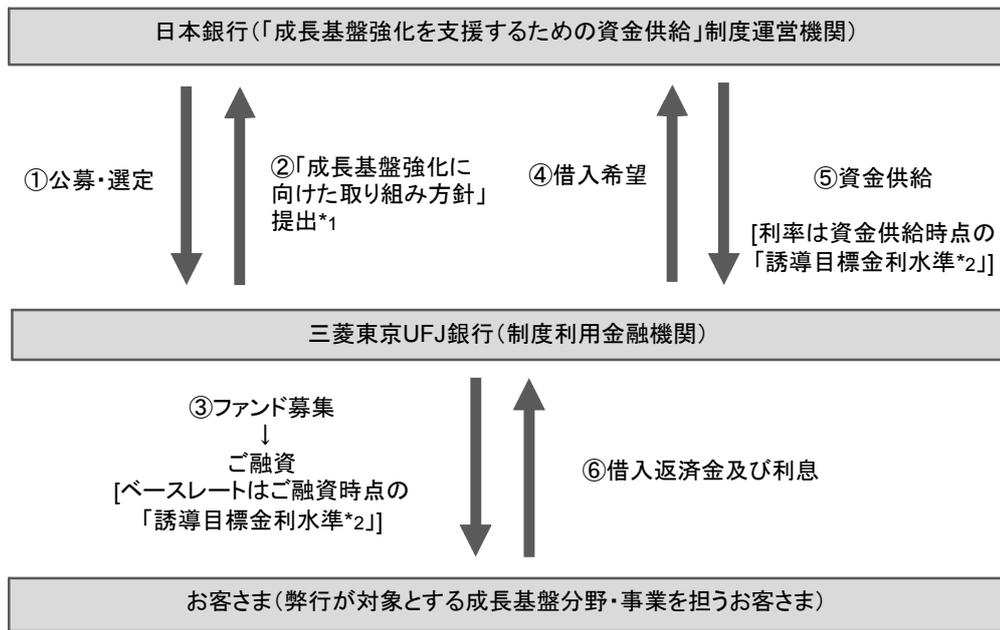
ファンド名称	成長基盤強化融資プログラム
ファンドの趣旨・目的	<ul style="list-style-type: none">政府等の打ち出す成長戦略に平仄を合わせ、当該企業の投資活性化を促す観点から、成長基盤分野を担う企業、もしくは事業に対し、低利での資金供給を行う。企業規模による制限は設けず、中堅・中小企業も含めた幅広いお客さまにご利用いただくことを主要なコンセプトとする。
ファンド上限	1,500 億円
募集期間	一次募集:平成 22 年 7 月末から同年 9 月末までを予定 二次募集以降:一次募集の状況を踏まえて検討
融資金額	下限は 1 千万円、上限は 50~100 億円を目処に検討
融資期間	1 年以上 4 年以下
ベースレート	融資実行時の無担保コールレート(オーバーナイト物)誘導目標水準で 1 年間固定(以後、1 年毎変動)

※所定の審査手続きをとらせていただきます

本件を通じて、金融機関としての社会的役割である円滑な資金供給を果たしてまいります。

(ご参考) スキーム概要

「成長基盤強化融資プログラム」スキーム図



(出所) 弊行と日本銀行とのフローは、日本銀行より公表されている「成長基盤強化を支援するための資金供給基本要領」に基づき弊行にて作成。弊行とお客さまとの間で発生するフローは弊行独自の取り組みとして作成。

(注) 1. 「成長基盤強化に向けた取り組み方針」は別途日本銀行の確認を受ける必要があります。

2. 日本銀行が金融市場調節方針において誘導目標として定める無担保コールレート(オーバーナイト物)の水準(2010年6月時点:0.1%)

以 上